

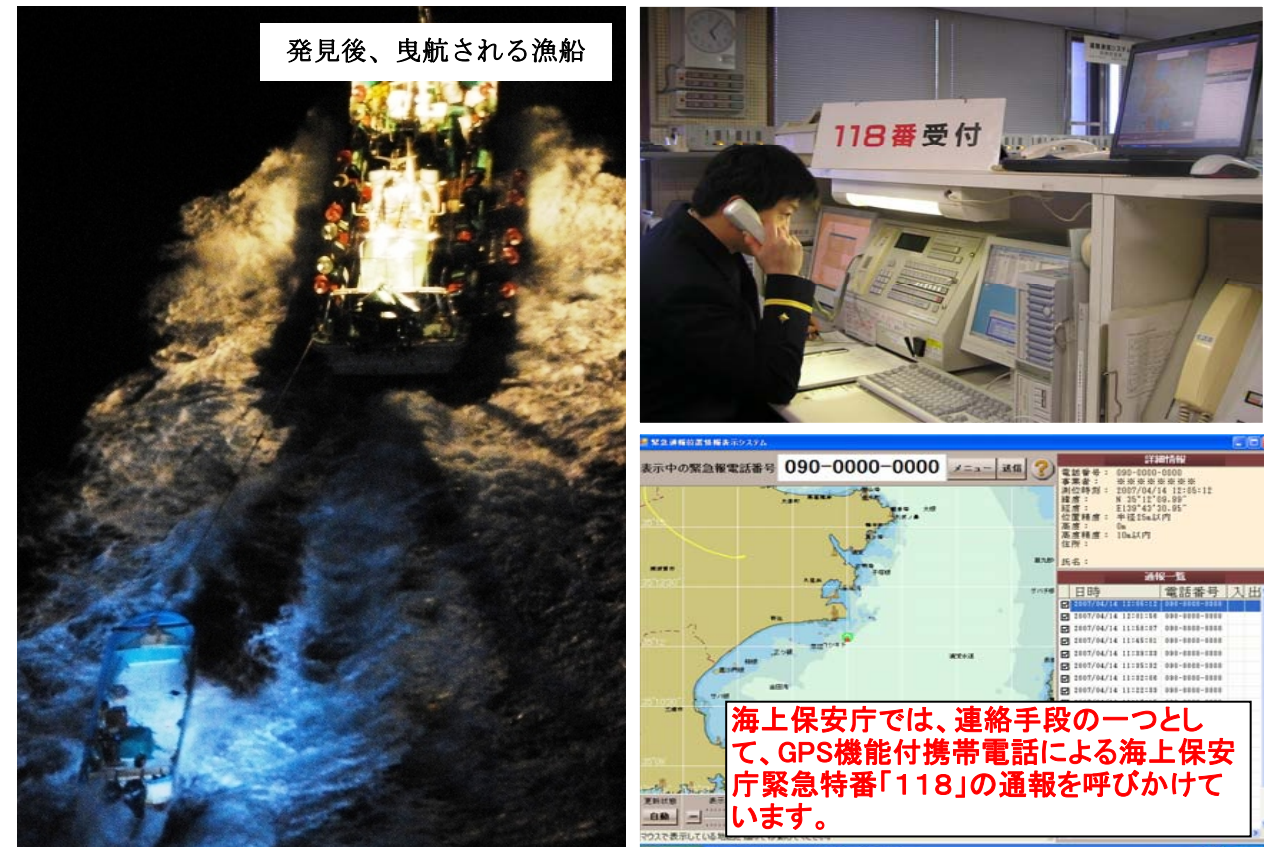
3. 美保航空基地 救急患者輸送出動400件達成!!



島根県立中央病院へ患者を引継ぐ乗組員及び機動救難士

12月5日、第八管区海上保安本部美保航空基地は、島根県知事から隠岐島からの急患輸送の要請を受け、ヘリコプターMH617「こはくちょう」及び機動救難士を出動させ、患者を収容したのち島根県立中央病院に輸送しました。昭和53年に同基地が設置されて以来、今回で400件目の出動となり、輸送した救急患者は386人になりました。美保航空基地では、引き続き操縦技術及び救急救命措置に関する高度な知識・技能の向上に努め、地域の安全・安心の確保に努めていきます。

4. GPS機能付携帯電話で位置を特定! 緊急通報位置情報表示システムでの海難救助



発見後、曳航される漁船

118番受付

海上保安庁では、連絡手段の一つとして、GPS機能付携帯電話による海上保安庁緊急特番「118」の通報を呼びかけています。

12月11日午後2時頃、漁協奥尻支所から江差海上保安署に、北海道奥尻島青苗漁港沖付近で操業中の漁船（1.7トン、1名乗り組み）が帰港してこないとの通報がありました。漁船の船長は激しい吹雪により船位を喪失し、帰港できなくなっていました。同船長はGPS機能付携帯電話を持っていたことから、「118番」通報により、第一管区海上保安本部が「緊急通報位置情報表示システム」で該船の位置を特定し、午後4時50分に無事該船を発見、同システムの活用により早期の発見・救助に繋がりました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3
03-3591-6361 (代表)

(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は**118番**

